

韓国の野鳥から 高病原性鳥インフルエンザ検出！

捕獲日：令和3年10月28日

場所：忠清南道天安市

野鳥：オシドリ

型別：H5N1（11月1日判定）

※昨シーズン流行株はH5N8

韓国では今年冬期初めての野鳥からの
高病原性鳥インフルエンザ検出



環境省の野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルが
「対応レベル1（情報収集・監視）」から
「対応レベル2（監視強化）」に引き上げられます。

今シーズンも昨シーズン並みの大流行の恐れがあります 農場を守るための対策の徹底をお願いします

- 人・物の出入りは最小限に 立入車両・立入者の消毒を徹底
- 小動物が入れる隙間はないか定期的に点検
→隙間があれば速やかにネット等で補修をお願いします
- 農場消毒（石灰等）散布をお願いします

異状があれば**直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡**をお願いします。

通報が必要な特定症状

- ・死亡羽数の増加 過去21日間平均の2倍以上の死亡
- ・鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等が見られた場合
- ・5羽以上の家きんがまとまって死亡・うづくまっている場合

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

